



山形県木材産業協同組合
 〒990-2473 山形市松栄 1-5-41
 TEL.023-666-4800 FAX.023-646-8699
 URL:https://www.mokusankyo.jp
 E-mail:yamawood@mokusankyo.com

目次	1. クリーンウッド法の改正案が閣議決定	4. 3月の行事
	2. 事業展開アンケート調査	5. やまがた省エネ健康住宅支援事業見直し
	3. 一般流通材活用木造建築ワーキング*	6. 県産認証材「やまがたの木」普及・利用促進事業



1 クリーンウッド法の改正案が閣議決定

政府は、クリーンウッド法（合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律）の改正案を2月28日に閣議決定し、国会に提出しました。新たに川上・水際における合法性の確認を**義務化**する条項などを設け、違法伐採対策を強化する方針。

同法は2016年に議員立法で成立し、翌年施行されています。施工後5年をめぐりに検証を行って「必要な措置」を講じると規定しており、林野庁は検討会を設置し、同法を巡る現状や課題などに関する議論を進めてきた。昨年4月には「中間とりまとめ」を公表し、同法の実行性を高める方策の提言を受けています。

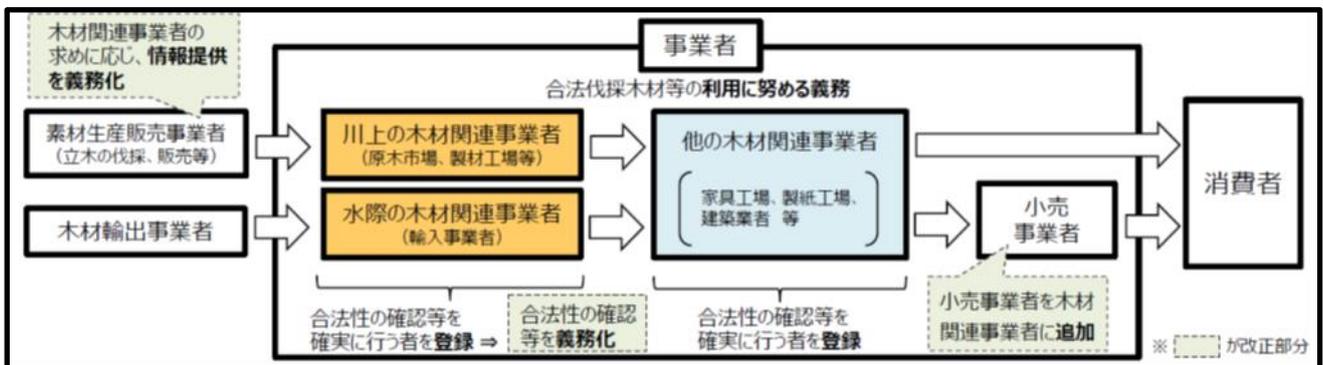
主な改正点は、輸入商社や原木市場、製材、合単板、チップ工場などの第1種木材関連事業者に対して合法性確認を義務付けること。現在は任意の登録制度によって違法伐採木材の締め出しを図っているが、義務化によって合法木材しか流通させないようにします。

これに伴い、第1種木材関連事業者を対象にした登録制度は廃止となります。

また、合法性確認を円滑に行えるようにするため、国内の素材生産業者等に対して伐採届け等の情報提供が義務付けられることとなります。

第1種以外の第2種木材関連事業者については、現行の登録制度を継続し、新たに「小売業者」を追加して合法性確認等の取り組みが消費者まで伝わるようにする方針。

法改正後は、周知期間が必要なため、義務化に関わる規定は2025年に施行することが予定されています。（木産協だよりの2月号でも概要をお知らせしております）



2 木産協の事業展開におけるアンケート調査

- 組合員の皆様：組合の運営につきまして日頃より格別のご配慮をいただき誠にありがとうございます。さて、令和5年度の事業展開をより組合員の皆様のご意見を踏まえたものにするため【木産協の事業展開におけるアンケート調査】をさせていただきます。【別添アンケート調査表】を添付しましたので、ご意見等をお寄せいただけますようお願いいたします。

3 一般流通材を活用した木造建築ワーキングについて

3月7日(火)に、山形市内にて、【一般流通材を活用した木造建築ワーキング】の初会合が行われました。やまがた県産木材利用センター(事務局:木産協)が主催し、「山形県建築士会」と「木産協(県プレカット協会)」が連携し、民間施設等においても、住宅等に使われている一般流通材を使うことが、価格的にも、納期的にも安価で短納期となり、早期に民間施設等の木材利用に繋がるものと期待しての立ち上げとなっています。

第1回ワーキングにおいては、今後の活動の方針として、比較的取り組みやすい民間施設の事務所や店舗、福祉施設などをターゲットに、現在、県内で流通可能な【一般流通材】はどのようなものがあるのかリスト化を図り、建築関係者が使いやすく分かりやすいものにしていくものです。

さらに、設計をするうえで必要な情報(JASや、強度、更にはプレカットの継手、金物などの情報)を整理し、設計上、木材利用の障害になっているハードルを下げることに繋げていく。次のステップで地域材の流通情報も含めて整理し県産木材の利用拡大に繋げたいとしています。

【イメージ: 入手しやすく比較的安価な一般流通材はどんなものがあるのか?】

- 強度や品質、JASは可能か(ノンJASか)など、同じ寸法のものであっても生産しているメーカーによって強度も品質も違うことを踏まえリスト化を検討

【建築士会】→【意匠設計】【構造設計】の中堅技術者の選定(6名参加)

(株)平吹設計、(株)秦・伊藤設計、(株)鈴木建築設計、多田構造設計、(株)丹羽設計、(株)あべ構房建築設計

【木産協(プレカット協会)】→プレカット・製材の中堅技術者の選定(4名参加)

(株)スペースパーツ山形、(株)アイタ工業、(株)山形城南木材市場

4 3月の行事

日程	会議・行事名等	出席者
3. 16	全木連・全木協連 理事会・情報交換会 (東京都)	理事長他
3. 17	全木連・全木協連 事務局長会議 (東京都)	専務
3. 19	木の国やまがた魅力展(広葉樹製品展示会) (山形市)	専務
3. 20	山形県木材産業協同組合 第3回理事会 (山形市)	理事長他
3. 20	山形県地域材利用拡大連携協議会 (山形市)	理事長他
3. 20	山形県木材産業協同組合 第5回三役会議 (山形市)	理事長他
3. 30	やまがた県産木材利用センター 委員会連絡会議 (山形市)	理事長他

※木産協・利用セの理事会・総会の日程は、各役員会の上承後お知らせします。

※(お知らせ)

- 【山形木材業組合】の役員改選について: 新組合長に【逸見木材(株)の平間氏】、副組合長に【相原木材(株)の相原氏】、【(株)漆山木材店の漆山氏】、【(株)カネキチ材木店の佐藤氏】が就任なされました。引き続きよろしくお願いたします。

- 【渡部製材所 木材乾燥施設 竣工祝賀会】: 昨年8月の豪雨災害で被災されました飯豊町の渡部製材所(渡部社長)から、新施設の竣工祝賀会のご案内をいただきました。新たな木材乾燥施設を導入して本格稼働するとのことで本当におめでとうございます。引き続きよろしくお願いたします。

- 【情報提供】「待ったなし、製材業界の人材育成」: 今年の1月に「木産協」が主体となって開催した【第1回地域材を活用した木材利用セミナー】で講師としてお招きした【林材ライター:赤堀氏】の製材業界の人材育成についての提案論文が公表されました。役員等にご紹介いたしますが、今後の活動で必要な方は是非ご連絡をお願いします。情報提供いたします。

5 やまがた省エネ健康住宅新築支援事業の見直し(県建築住宅課)

【10年間の利子補給制度から一括補助に変更となっています】

● 要件：やまがた省エネ健康住宅の認証が確実な物件

① やまがた省エネ健康住宅新築支援事業

見直し内容



■ 10年間の利子補給から一括補助に変更

■ やまがた省エネ健康住宅への支援に一本化

住宅タイプ	やまがた健康住宅型	県産木材多用型
令和4年度 (利子補給)	要件 ・やまがた健康住宅認証 ・県産木材使用割合50%	・県産木材使用割合100%
募集戸数	230戸	
利子補給対象額	1,750万円	
利子補給率	0.5%	
利子補給額	最大約70万円(7万円×10年間)	



住宅タイプ	やまがた省エネ健康住宅型
令和5年度 (一括補助)	要件 ・やまがた省エネ健康住宅認証 ・県産木材使用割合50%
募集戸数	200戸
補助金額	70万円(定額)

① やまがた省エネ健康住宅新築支援事業

補助対象となる住宅



■ 建売住宅(完成後に購入するもの)を対象に追加

■ 年度をまたいだ工事でも補助の対象に

補助対象住宅の要件

住宅の条件	内容
共通	○やまがた省エネ健康住宅の認証証交付 ○県産木材使用割合50%※1以上
新築住宅	○認定証交付日・新築工事完了日※2のいずれかが 令和5年4月1日以後であること
建売住宅 (新築工事完了前に売買契約)	
建売住宅 (新築工事完了後に売買契約)	○引渡し日が令和5年4月1日以後であること ○中古住宅※3でないこと

※1 県産木材使用割合50%:延べ床面積(m²)×0.1(m³/m²)×0.5(床面積150m²であれば7.5m³)

※2 新築工事完了日:建築基準法の検査済証の日付(申請不要の場合は引渡し日)

※3 中古住宅:竣工から2年を超える住宅又は既に人が住んだことがある住宅

【詳しくは、各地域の総合支庁建設部建築課にお問い合わせをお願いします。】

6 県産認証材「やまがたの木」普及・利用促進事業（県森林ノミクス推進課）

※4月から受付が始まります。

⑤ 県産認証材「やまがたの木」普及・利用促進事業 補助事業の概要



◆「やまがたの木」を使用した新築住宅の施主に補助金を交付します。

【対象者】

- 県内に自ら居住するための住宅を新築するもの
(分譲住宅、建売住宅、モデルハウス、賃貸を目的とした住宅は不可)

【補助金額】

- 定額**30万円**

【補助要件】

- 県産木材※1を基準値以上※2使用すること
※1:「やまがたの木」認証制度により産地証明された木材
※2:延床面積(㎡)×0.1(㎡/㎡)で算出された数量
ex. 延床面積130㎡であれば県産木材13㎡
- 令和6年2月28日までに実績報告書を提出できること。
(木工事完了後)

【募集棟数】

- **150棟**
※4月3日(予定)から先着順で受け付けます。



⑤ 県産認証材「やまがたの木」普及・利用促進事業 民間施設にも支援しています



【対象者】

- 県内に自ら運営するための民間施設を新築するもの
(ex.美容室、会社事務所、店舗、民間の保育施設、病院など)

【補助金額】

- 県産木材使用量に応じて**最大60万円**(県産木材1㎡あたり2万4千円)

【補助要件】《住宅と同じです》

- 県産木材※1を基準値以上※2使用すること
※1:「やまがたの木」認証制度により産地証明された木材
※2:延床面積(㎡)×0.1(㎡/㎡)で算出された数量
- 令和6年2月28日までに実績報告書を提出できること。
(木工事完了後)

【募集棟数】

- **15棟(目安)**
4月3日(予定)から先着順で受け付けます。



【お問い合わせ】県庁森林ノミクス推進課 ☎023-630-2528 又は 各総合支庁森林整備課まで

※ 民間施設への支援は木産協が窓口となっている【JAS 構造材実証支援事業】(構造用部材の使用量に対する助成)と併用が可能です。詳しくは木産協にお問い合わせをお願いします。

●木産協からのお知らせ

木の国やまがた魅力展

開催日 令和5年3月19日(日) 10:30~16:00
開催場所 山形市長苗代17-2 アイタ材木店(展示場:倉庫)
【開催テーマ】彩り豊かな広葉樹に囲まれた
「木の国やまがたの広葉樹製品の魅力」

開催日
3月19日(日)



【広葉樹製品の展示会を開催】

県の森林の約7割を広葉樹が占めブナの天然林面積は全国一を誇る山形県
「やまがたの木のある暮らし」を是非体感してください。



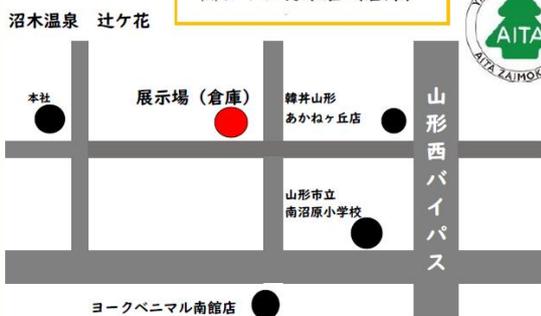
【各イベントの参加費無料】

広葉樹マイ箸づくりキッドプレゼント
広葉樹フローリング体験会など



【会場案内】

(有)アイタ材木店(倉庫)



【主催】やまがた県産木材利用センター、山形県広葉樹利用拡大協議会、(有)アイタ材木店

【共催】山形市、山形県木材産業協同組合

【問い合わせ】 [Tel:023-674-7672](tel:023-674-7672)(利用センター:堀米) [Tel:023-643-8201](tel:023-643-8201)(アイタ材木店:會田)

●全木連からのお知らせ

「JAS 構造材が拓くニッポンの木造」がご覧いただけます。

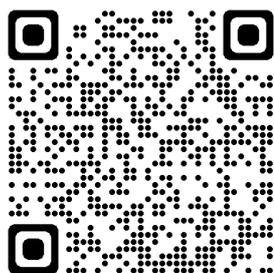
全国木材組合連合会では、都市での木材利用を促進するためには、性能・品質の明らかな JAS 構造材等木質建築資材の消費拡大が重要であることから、建築関連の専門誌である「建築知識」とタイアップして、JAS 構造材の活用事例を連載してきました。

これまで連載してきた記事を「**JAS 構造材が拓くニッポンの木造**」として、「対談」、「インタビュー」、「技術解説」、「実例」、「工場・建物探訪」として再編集し、木造建築に取り組まれる方々の参考となるよう冊子を作成しました。

この度、冊子を PDF 化しましたので、木造建築に対する JAS 構造材の活用に向け、広く活用していただければ幸いです。

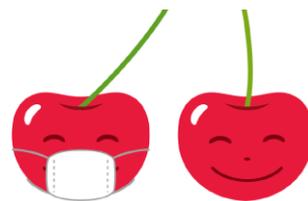
<https://www.jas-kouzouzai.jp/>

[JAS 構造材が拓くニッポンの木造 特集 JAS 構造材実証支援事業 \(jas-kouzouzai.jp\)](https://www.jas-kouzouzai.jp/)



※冊子の内容（本文、写真、図表、イラスト等）を、全国木材組合連合会及び著作権者の承諾なしに無断で転載（翻訳、複写、データベースへの入力、インターネットでの掲載等）することを禁止しますので、ご留意願います

●山形県からのお知らせ



新型コロナウイルス感染症対策

これまで屋外では原則不要、屋内では原則着用としていましたが

令和5年3月13日から

マスク着用は個人の判断が基本となります

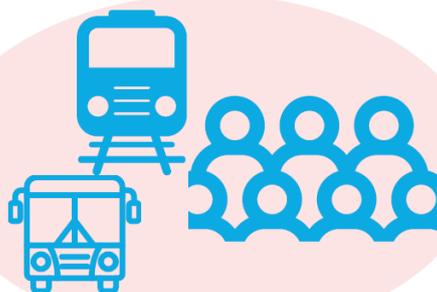
ただし、以下のような場合には注意しましょう

周囲の方に、感染を広げないために

マスクを着用しましょう



受診時や医療機関・
高齢者施設などを訪問する時



通勤ラッシュ時など混雑した
電車・バスに乗車する時

ご自身を感染から守るために

マスク着用が効果的です



高齢者



慢性肝臓病
がん
心血管疾患 など

基礎疾患を有する方



妊婦

重症化リスクの高い方が感染拡大時に混雑した場所に行く時

本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないよう、
個人の主体的な判断が尊重されるよう、ご配慮をお願いします

※事業者の判断でマスク着用を求められる場合や従業員がマスクを着用している場合があります

●住宅着工状況 (1月期)

令和5年1月期の県内新設住宅着工戸数は304戸となり、対前月比75.4%、対前年同月比98.1%、対前年累計比は98.1%となった。県内では貸家、持家ともに減少傾向。地区別の前年比・累計比は最上・置賜では増加したが、村山・庄内では減少した。木造率は95.1%。

1 県内新設住宅着工戸数(令和5年1月)

(単位:戸)

年月	総数	利用関係別				資金別		木造住宅		木造内訳		
		持家	貸家	給与住宅	分譲住宅	民間	その他	戸数	木造率	在来軸組	プレハブ	2×4
22年	4,125	2,533	1,140	40	412	3,777	348	3,319	80.5%	2,479	112	728
23年	4,336	3,001	1,100	8	227	3,903	333	3,615	83.4%	2,778	121	716
24年	4,716	3,086	1,273	61	296	4,468	248	3,917	83.1%	2,940	156	821
25年	5,323	3,543	1,372	21	387	5,136	187	4,515	84.8%	3,453	152	910
26年	4,550	2,529	1,505	83	437	4,335	215	3,797	83.4%	2,752	106	939
27年	5,403	3,076	1,721	15	591	5,338	65	4,575	84.7%	3,138	130	1,307
28年	5,675	3,046	1,930	16	683	5,592	83	4,875	85.9%	3,370	109	1,396
29年	5,516	2,976	1,837	50	653	5,473	43	4,661	84.5%	3,366	98	1,197
30年	6,362	3,160	2,322	25	855	6,039	323	5,015	78.8%	3,367	128	1,520
31年(元年)	5,755	2,776	1,907	27	1,045	5,686	69	4,697	81.6%	3,358	110	1,229
2年	5,005	2,939	1,338	7	721	4,935	70	4,480	89.5%	3,259	87	1,134
3年	5,187	2,952	1,444	20	771	5,026	161	4,313	83.2%	3,273	70	970
4年	4,526	2,416	1,365	54	691	4,455	71	3,727	82.3%	2,774	62	891
04.1月	310	139	105	0	66	307	3	260	83.9%	180	9	71
2月	432	143	204	1	84	429	3	295	68.3%	184	1	110
3月	219	151	21	2	45	214	5	206	94.1%	161	6	39
4月	314	231	35	1	47	305	9	300	95.5%	248	8	44
5月	390	246	107	0	37	369	21	329	84.4%	282	4	43
6月	445	257	122	2	64	438	7	377	84.7%	283	4	90
7月	414	208	151	5	50	410	4	348	84.1%	260	2	86
8月	502	241	207	0	54	501	1	416	82.9%	288	6	122
9月	356	226	97	0	33	352	4	323	90.7%	226	3	94
10月	319	186	84	0	49	313	6	284	89.0%	210	9	65
11月	422	205	130	42	45	418	4	294	69.7%	215	4	75
12月	403	183	102	1	117	399	4	295	73.2%	237	6	52
05.1月	304	137	101	0	66	302	2	289	95.1%	181	7	101
対前月比	75.4%	74.9%	99.0%	0.0%	56.4%	75.7%	50.0%	98.0%	-	76.4%	116.7%	194.2%
対前年同月比	98.1%	98.6%	96.2%	-	100.0%	98.4%	66.7%	111.2%	-	100.6%	77.8%	142.3%
04.1~当月計	310	139	105	0	66	307	3	260	83.9%	180	9	71
05.1~当月計	304	137	101	0	66	302	2	289	95.1%	181	7	101
対累計前年比	98.1%	98.6%	96.2%	-	100.0%	98.4%	66.7%	111.2%	-	100.6%	77.8%	142.3%

2 地域別新設住宅着工戸数(令和5年1月)

(単位:戸)

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
県計	304	304	98.1%	98.1%	289
山形市	79	79	56.0%	56.0%	73
上山市	9	9	900.0%	900.0%	8
天童市	24	24	300.0%	300.0%	23
山辺町	7	7	-	-	5
中山町	1	1	100.0%	100.0%	1
東南村山	120	120	79.5%	79.5%	110
寒河江市	9	9	300.0%	300.0%	8
河北町	3	3	300.0%	300.0%	3
西川町	0	0	-	-	0
朝日町	0	0	-	-	0
大江町	1	1	-	-	1
西村山	13	13	325.0%	325.0%	12
村山市	2	2	66.7%	66.7%	2
東根市	65	65	103.2%	103.2%	64
尾花沢市	11	11	-	-	11
大石田町	0	0	0.0%	0.0%	0
北村山	78	78	116.4%	116.4%	77
村山地域	211	211	95.0%	95.0%	199
新庄市	13	13	100.0%	100.0%	13
金山町	0	0	-	-	0
最上町	10	10	-	-	10
舟形町	0	0	-	-	0
真室川町	0	0	-	-	0

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
大蔵村	0	0	-	-	0
鮭川村	0	0	-	-	0
戸沢村	0	0	-	-	0
最上地域	23	23	176.9%	176.9%	23
米沢市	30	30	500.0%	500.0%	29
南陽市	1	1	-	-	1
高畠町	4	4	133.3%	133.3%	3
川西町	0	0	0.0%	0.0%	0
東南置賜	35	35	350.0%	350.0%	33
長井市	0	0	0.0%	0.0%	0
小国町	0	0	0.0%	0.0%	0
白鷹町	1	1	-	-	1
飯豊町	0	0	-	-	0
西置賜	1	1	16.7%	16.7%	1
置賜地域	36	36	225.0%	225.0%	34
鶴岡市	17	17	53.1%	53.1%	17
三川町	0	0	-	-	0
庄内町	3	3	75.0%	75.0%	3
田川	20	20	55.6%	55.6%	20
酒田市	11	11	50.0%	50.0%	10
遊佐町	3	3	300.0%	300.0%	3
飽海	14	14	60.9%	60.9%	13
庄内地域	34	34	57.6%	57.6%	33

注:累計は令和5年1月~